



2024年11月1日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
(コード番号 9878 東証スタンダード)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭
(TEL. 03-6300-6335)

2025年3月期第2四半期(中間期)の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2024年5月7日に公表した2025年3月期第2四半期(中間期)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異
(2024年3月21日～2024年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,130	52	20	9	4.42
実績値(B)	4,025	△44	△63	△99	△48.70
増減額(B-A)	△105	△96	△83	△108	
増減率(%)	△2.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	3,992	79	20	14	7.08

2025年3月期第2四半期(中間期)個別業績予想値と実績値との差異
(2024年3月21日～2024年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,130	52	20	9	4.42
実績値(B)	4,025	△44	△63	△99	△48.70
増減額(B-A)	△105	△96	△83	△108	
増減率(%)	△2.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	3,992	79	20	14	7.08

差異の理由

夏場の猛暑の影響や前年のコロナ明けから続いていた美容事業の急伸長が一巡したこともあり、売上高はわずかに計画に届きませんでした。利益面では、長引く円安の影響が想定を上回り、特に美容事業の売上総利益の減少が響き、

営業利益は計画比△96百万円となりました。また、特別損失として訴訟関連損失19百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する中間純利益は計画比△108百万円となりました。

通期の業績については、為替の動向が与える影響を予測することが困難ではありますが、計画外で店舗運営事業での新規出店を3店舗行うほか、美容事業での新規ブランドの展開やオリジナル商品の開発を本格化することで、中間期の遅れを取り戻すべく、2024年5月7日に公表した2025年3月期通期の業績予想を据え置いております。今後、新たな業績の見込みが判明した場合には、速やかに業績予想の修正を行ってまいります。

なお、美容事業を運営する連結子会社であった『MEDIHEAL JAPAN 株式会社』は、現在、清算手続中であるため、個別業績予想と実績値についても、連結業績予想及び実績値と同じであります。

以 上

※本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。